

第 40 回日本生体磁気学会大会

開催ご協力のお願い

会 期 2025 年 6 月 20 日（金）～21 日（土）

会 場 北海道大学 学術交流会館

大会長 白石 秀明（獨協医科大学医学部小児科学 主任教授）

主 催 日本生体磁気学会

【目次】

▪	ご挨拶ならびに開催に際してのお願い	1
▪	開催概要	2
▪	組織委員会名簿	3
▪	収支計画書	4
▪	開催計画の概要	5
▪	寄付金募集要項	6
▪	共催セミナー募集要項	7
▪	プログラム・抄録集広告掲載募集要項	9
▪	企業展示出展要項	11
▪	各種申込書	14
▪	会則	18
▪	学会役員	25
▪	歴代開催地	26

大会事務局：獨協医科大学医学部小児科学教室

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

TEL: 0282-87-2155 FAX: 0282-86-7521

E-mail: h-shiraishi@dokkyomed.ac.jp

ご挨拶ならびに開催に際してのお願い

拝啓 仲春の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

2025年6月20日、21日の2日間、札幌において第40回日本生体磁気学会大会を開催させていただくことになりました。

生体磁気を用いた研究を総論的に論議する場として、1986年に本学会が創立されてから、40年になろうとしております。この間、数々の技術革新、コンピュータ技術の進歩、情報交流の劇的な進歩により、沢山の知見が得られ、多くの成果が得られて来ました。

特に、近年はAI技術を応用した、計測、解析、考察技術が爆発的に進化してきており、我々の学問領域におきましても革命的進化の波が来ております。生体磁気学に携わる、多くの仲間が集い、学問の垣根を超えて討議する場として、本学会はとても貴重な立ち位置にあります。

北海道は、北海道大学電子科学研究所の栗城眞也先生が脳磁図研究の種を蒔き、それに引き続く研究者が大事に大事にその芽を育て、大きく育ててきた地でございます。これまで、北海道での本学会開催は、第9回（札幌・栗城眞也先生）、第30回（旭川・鎌田恭輔先生）、第34回（函館・横澤宏一先生）、第37回（札幌・長峯隆先生）と続いてきて参りました。今学会におきましても、これまでの技術進歩の紹介・討議に加え、昨今直面している問題点に関しましても、皆で集ってその対策を練ることが出来る場になればと考えておりました。

6月の札幌は1年の中で最も天候が安定しており、とても良い季節になります。1年待ち望んだ夏がもう少しで来ることに、皆が心躍る時期であります。

学問を同じくする皆が集い、語らえる、素晴らしい学会にしたいと考えております。

貴社におかれましては、本趣旨にご賛同頂き、ご指導、ご鞭撻、並びにご援助を頂きますことを、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社の益々のご発展を、心より祈念しております。

敬具

2024年12月吉日

第40回日本生体磁気学会大会

大会長 白石 秀明

獨協医科大学医学部小児科学 主任教授

第 40 回日本生体磁気学会大会
開催概要

主 催：第 40 回日本生体磁気学会大会

大 会 長：白石 秀明（獨協医科大学医学部小児科学 主任教授）

テ ー マ：「磁場で体を探る・Revive」

開 催 会 場：北海道大学 学術交流会館
〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 5 丁目 8-1
TEL：011-706-2043

開 催 日 程：2025 年 6 月 20 日（金）～21 日（土）

参加予定数：約 175 名（有料 170 名 招待 5 名）

プログラム：特別講演 シンポジウム 口演 共催セミナー

大会事務局：獨協医科大学医学部小児科学教室
〒321-0293
栃木県下都賀郡壬生町北小林 880
TEL：0282-87-2155 FAX：0282-86-7521
E-mail：h-shiraishi@dokkyomed.ac.jp

運営事務局：マイス株式会社
〒060-0041
札幌市中央区大通東 7 丁目 18 番 2 号
TEL：011-280-8008 FAX：011-280-4000
E-mail：contact@biomag40.gakkai.me

第 40 回日本生体磁気学会大会
組織委員会名簿

大会長 白石秀明（獨協医科大学医学部小児科）
副大会長 柳生一自（北海道医療大学心理科学部臨床心理学科）
事務局長 植田佑樹（北海道大学病院小児科）
副事務局長 渡辺隼人（北海道大学病院精神科神経科）
プログラム委員長 横澤宏一（北海道大学大学院保健科学研究院）

委 員

油川陽子（社会医療法人 医仁会 中村記念病院）
栗城眞也（北海道大学大学院保健科学研究院）
齋藤秀和（札幌医科大学保健医療学部作業療法学科）
菅原和広（札幌医科大学保健医療学部理学療法学科）
竹内文也（日本医療大学保健医療学部臨床工学科）
豊巻敦人（北海道大学病院精神科神経科）
中島 翠（北海道大学病院小児科）
橋本竜作（北海道医療大学リハビリテーション科学部）
平松泰好（北海道大学病院小児科）
村上優衣（日本医療大学保健医療学部リハビリテーション学

科）

大会事務局：獨協医科大学医学部小児科学教室
〒321-0293
栃木県下都賀郡壬生町北小林 880
TEL：0282-87-2155 FAX：0282-86-7521
E-mail：h-shiraishi@dokkyomed.ac.jp

運営事務局：マイス株式会社
〒060-0041
札幌市中央区大通東 7 丁目 18 番 2 号
TEL：011-280-8008 FAX：011-280-4000
E-mail：contact@biomag40.gakkai.me

**第 40 回日本生体磁気学会大会
収支計画書**

収入の部

項目	内訳	計
参加費	会員 90 人×9,000 円 =810,000 円 非会員 60 人×13,000 円 =780,000 円 学生（会員）15 人× 5,000 =75,000 円 学生（非会員）5 人× 6,000 円 =30,000 円 懇親会等 150,000 円	1,845,000 円
広告収入	594,000 円（12 社）	594,000 円
共催セミナー	330,000 円×1 件	330,000 円
企業展示	110,000 円×6 件	660,000 円
学会本部より援助	1,300,000 円	1,300,000 円
補助金（学会本部以外）	300,000 円	300,000 円
寄付金	400,000 円	400,000 円
合計		5,429,000 円

支出の部

項目	内訳	計
会場使用料・会議費		1,129,040 円
業務委託費・会場設営費		2,401,470 円
招聘関係費・交通費		253,000 円
印刷費	プログラム・抄録作成費	822,800 円
	その他の印刷費	127,150 円
看板・掲示		150,500 円
文具費・通信費・事務局費		160,040 円
懇親会費		385,000 円
合計		5,429,000 円

第 40 回日本生体磁気学会大会
開催計画の概要

月日	時刻	A 会場	B 会場
6 月 20 日(金)	08 : 30～	参加受付	
	08 : 55～09 : 00	開会式	
	09 : 00～10 : 30	企画シンポジウム I	
	10 : 30～12 : 30	ポスター発表	
	12 : 30～13 : 50	昼食・評議員会	
	14 : 00～15 : 30	企画シンポジウム II	
	15 : 40～17 : 10	一般口演発表 1	一般口演発表 2
	17 : 20～18 : 50	企画シンポジウム III	一般口演発表 3
	19 : 00～	懇親会	
6 月 21 日(土)	09 : 00～10 : 30	シンポジウム I	
	10 : 40～12 : 00	企画シンポジウム IV	一般口演発表 4
	12 : 00～13 : 00	共催セミナー	
	13 : 10～14 : 40	シンポジウム II	一般口演発表 5
	14 : 50～16 : 20	シンポジウム III	
	16 : 20～16 : 30	閉会式	

第 40 回日本生体磁気学会大会
寄付金募集要項

- 1) 寄付金の名称 : 第 40 回日本生体磁気学会大会
- 2) 寄付金目標額 : 400,000 円
- 3) 寄付金依頼先 : 製薬企業、医療機器・材料企業、関連病院・団体、出版社など
- 4) 寄付金の使途 : 第 40 回日本生体磁気学会大会 準備および開催費用
- 5) 寄付金募集期間 : 2024 年 8 月 19 日 (月) ~ 2025 年 6 月 18 日 (水)
- 6) 申し込み方法 :
 - ① 寄付金申込書送付先
別紙、寄付金申込書に必要事項を記入の上、運営事務局宛に FAX または郵送でお送りくださいますよう、お願い申し上げます。
 - ② お支払方法
お振り込み先
銀行名 : 足利銀行 (0129) おもちゃのまち支店 (156)
口座番号 : 普通預金 5532995
口座名 : 第 40 回日本生体磁気学会
(ダイ 40 カイニホンセイタイジキガツカイ)
税法上の優遇措置はございません。
- 7) 請求書・領収書
当学会大会では原則、請求書ならびに領収書の発行は致しません。
必要な場合は、運営事務局までご連絡ください。
- 8) その他
プログラム・抄録集に協賛企業・協賛団体として掲載させていただきます。
- 9) 寄付の開示に関して
企業活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、企業が自社のウェブサイト等で公開することに伴い、貴社が当学会大会に対して行う寄付金に関し、当該ウェブサイト等で公開されることに同意します。
- 10) お問い合わせ先
運営事務局 : マイス株式会社
〒060-0041 札幌市中央区大通東 7 丁目 18 番 2 号
TEL : 011-280-8008 FAX:011-280-4000
E-mail : contact@biomag40.gakkai.me

**第 40 回日本生体磁気学会大会
共催セミナー募集要項**

1) 開催形式

第 40 回日本生体磁気学会大会と共催各社との共催となります。

例) 共催：第 40 回日本生体磁気学会大会

○○○○○○○○○○○○株式会社

2) 募集枠・費用（予定）

- 6 月 21 日（水）

12：00～13：00 メイン会場（182 席） 金額：330,000 円（税込）

3) 共催金に含まれるもの

会場借上げ費、液晶プロジェクター、メインスクリーン、レーザーポインター、
演台、司会マイク、演者マイク、進行席マイク、フロアマイク

4) ご共催企業にてご負担いただくもの

- 司会者、講師への飲食代、謝礼、旅費、宿泊費
- 参加者への弁当（1 食 1,700 円税別・手配料別を予定）
- 運営人件費（進行、アナウンス、照明、受付、資料、弁当配布などのスタッフ、映像関係エンジニアが必要な場合には、別途人件費をご負担願います。）
- 講師控え室費用、及び控え室でのお茶、食事代、使用される機材（プロジェクター）など
- ポスター・チラシなど印刷物
- 看板（会場前、控え室前）
- その他、本学会大会常設機材以外の追加機材（収録、録音など特別手配が必要な機器および控え室機材）にかかわる費用については、ご負担願います。

5) 申込締切

2025 年 5 月 16 日（金）

6) 申し込み方法：

① 申込書送付先

別紙、共催セミナー申込書に必要事項を記入の上、運営事務局宛に FAX または郵送でお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

② お支払い方法

お振り込み先

銀行名：足利銀行（0129） おもちゃのまち支店（156）

口座番号：普通預金 5532995

口座名：第 40 回日本生体磁気学会

（ダイ 40 カイニホンセイタイジキガツカイ）

7) セミナー内容について

セミナー内容については大会事務局と協議の上決定させていただきます。ご希望のセミナー内容を申込書の「通信欄」にご記入ください。

8) 請求書

当学会大会では原則、請求書の発行は致しません。

必要な場合は、運営事務局までご連絡下さい。

9) 共催セミナーの開示に関して

企業活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、企業が自社のウェブサイト等で公開することに伴い、貴社が当学会大会で実施する共催セミナーに関し、当該ウェブサイト等で公開されることに同意します。

10) お問い合わせ先

運営事務局：マイス株式会社

〒060-0041 札幌市中央区大通東 7 丁目 18 番 2 号

TEL：011-280-8008 FAX:011-280-4000

E-mail：contact@biomag40.gakkai.me

**第 40 回日本生体磁気学会大会
プログラム・抄録集広告掲載募集要項**

1) 募集媒体

第 40 回日本生体磁気学会大会 プログラム・抄録集

2) 発行形態

配布方法：プログラム・抄録集として、会場で配布予定

部数及び判型：350 部 A4 版

3) 作成費用

822,800 円

4) 募集広告種類および費用

広告種類	募集枠数	掲載料
表紙裏広告（モノクロ A4 1 ページ）	1 枠	88,000 円（税込）
後付け広告（モノクロ A4 1 ページ）	4 枠	55,000 円（税込）
後付け広告（モノクロ A4 1/2 ページ）	6 枠	33,000 円（税込）
裏表紙広告（モノクロ A4 1 ページ）	1 枠	88,000 円（税込）

5) 申込締切

2025 年 5 月 16 日（金）

6) 版下送付期限

2025 年 5 月 23 日（金）

7) 申し込み方法：

① 申込書送付先

別紙、プログラム・抄録集広告掲載申込書に必要事項を記入の上、運営事務局宛に FAX または郵送でお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

② 掲載料お支払方法

お振り込み先

銀行名：足利銀行（0129） おもちゃのまち支店（156）

口座番号：普通預金 5532995

口座名：第 40 回日本生体磁気学会

（ダイ 40 カイニホンセイタイジキガツカイ）

8) 請求書

当学会大会では原則、請求書の発行は致しません。

必要な場合は、運営事務局までご連絡下さい。

9) 版下提出方法

(封書の場合)

ネガ、ポジ、紙焼き、PDF または AI データを書き込んだ CD-R のいずれかを、下記運営事務局にお送り下さい。

(E-mail 添付の場合)

PDF データ、または AI データを下記の運営事務局にお送り下さい。

10) 広告の開示に関して

企業活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、企業が自社のウェブサイト等で公開することに伴い、貴社が当学会大会で実施する広告に関し、当該ウェブサイト等で公開されることに同意します。

11) お問い合わせ先・版下送付先

運営事務局：マイス株式会社

〒060-0041 札幌市中央区大通東7丁目18番2号

TEL : 011-280-8008 FAX:011-280-4000

E-mail : contact@biomag40.gakkai.me

第 40 回日本生体磁気学会大会
企業展示出展要項

1) 開催日時

2025 年 6 月 20 日（金）～21 日（土）

搬入設営日 6 月 19 日（木） 撤去日 6 月 21 日（土）

※時間などの詳細は、会期 1 ヶ月前までにご連絡致します。

2) 開催会場

北海道大学 学術交流会館

〒060-0808 北海道札幌市北区北 8 条西 5 丁目 8-1

TEL: 011-706-2043

3) 開催日程（予定）

施工・搬入 6 月 19 日（木） 13:00～

展示会 6 月 20 日（金） 09:00～18:00

6 月 21 日（土） 09:00～16:00

施工・搬出 6 月 21 日（土） 16:00～18:00

4) 募集定数

6 スペース（予定）

5) 出展料

110,000 円（税込）

6) スペースサイズ

（間口）1,800mm × （奥行）900mm （予定）

装飾は出展者にて行って下さい。

7) 出展対象

医療機器 医療用具 医薬品 検査機器 試薬 書籍他

8) 展示スペース割

スペース割は、運営事務局にて行います。

開催の1ヶ月前までにスペース割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡致します。出展者説明会は行いません。

9) 展示物

学会大会事務局の認めたものとします。

薬事法未承認品の展示については運営事務局にお問い合わせ下さい。

10) 出展物の販売の禁止

会期中現金と引き替えに出展物を引き渡すことは禁止します。

ただし、当方の認めたものは、限定的に許可する場合があります。

11) 会場の管理

会場、及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及びスペース内における人的災害の発生については責任を負いません。

12) 会場・会期・会場時間の変更

やむを得ない事情により、会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。

この変更を理由として、出展申込を取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償致しません。

13) 展示スペースの転売

申込スペースの全て、または一部の転売、譲渡は行えません。

14) 本学会大会の参加資格について

出展者用のスタッフ証を、1スペースにつき5枚ご用意します。

出展者用のスタッフ証では、第40回日本生体磁気学会大会の講演会場への参加資格はありません。学会大会プログラムに参加希望の方は、別途参加費が必要になります。

15) 出展の取り消し

出展契約者のご都合による出展申込の取り消しは、原則として出来ません。

また、お支払い済みの出展料のご返金は出来ませんので、予めご了承下さい。

16) 特設電源・オプション

特設電源の使用、その他オプション等は出展お申し込み後別途ご案内いたします。

17) 特別装飾

特別装飾を予定されている場合は、運営事務局までご連絡下さい。

18) その他

出展物の内容によっては、出展をご辞退いただく場合もありますので、ご了承下さい。

19) 申込締切

2025年5月16日（金）

20) 申し込み方法：

① 申込書送付先

別紙、企業展示申込書に必要事項を記入の上、運営事務局宛に FAX または郵送でお送りくださいますよう、お願い申し上げます。

② 出展料お支払い方法

お振り込み先

銀行名：足利銀行（0129） おもちゃのまち支店（156）

口座番号：普通預金 5532995

口座名：第40回日本生体磁気学会

（ダイ40カイニホンセイタイジキガツカイ）

21) 請求書

当学会大会では原則、請求書の発行は致しません。

必要な場合は、運営事務局までご連絡下さい。

22) 展示の開示に関して

企業活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、企業が自社のウェブサイト等で公開することに伴い、貴社が当学会大会で実施する展示に関し、当該ウェブサイト等で公開されることに同意します。

23) お問い合わせ先

運営事務局：マイス株式会社

〒060-0041 札幌市中央区大通東7丁目18番2号

TEL：011-280-8008 FAX:011-280-4000

E-mail：contact@biomag40.gakkai.me

第 40 回日本生体磁気学会大会

寄付金申込書

申込 FAX : 011-280-4000

第 40 回日本生体磁気学会大会運営事務局 宛

_____年 _____月 _____日

寄付金の趣旨に賛同し、下記金額を「第 40 回日本生体磁気学会大会」準備・運営費として寄付致します。

記

寄付物品	金 円
寄付目的	第 40 回日本生体磁気学会大会 準備・運営費協賛の為
企業・団体名	
責任者氏名	
担当者氏名	
所在地	〒
TEL	
FAX	
E-mail	
振込予定	_____年 _____月 _____日頃

以上

第 40 回日本生体磁気学会大会

共催セミナー申込書

申込 FAX : 011-280-4000

第 40 回日本生体磁気学会大会運営事務局 宛

_____年 _____月 _____日

「第 40 回日本生体磁気学会大会」におきまして、共催セミナー開催を申し込みます。

記

企業・団体名	
責任者氏名	
担当者氏名	
所在地	〒
TEL	
FAX	
E-mail	
ご請求書	要 (PDF をメール・紙を郵送) ・不要 ※いずれかに○をつけてください
通信欄	(講師・司会・テーマなど予定している項目があればご記入下さい)

以上

**第 40 回日本生体磁気学会大会
プログラム・抄録集広告掲載申込書**

申込 FAX : 011-280-4000

第 40 回日本生体磁気学会大会運営事務局 宛

_____年 _____月 _____日

「第 40 回日本生体磁気学会大会」におきまして、プログラム・抄録集広告掲載を申し込みます。

企業・団体名	
責任者氏名	
担当者氏名	
所在地	〒
TEL	
FAX	
E-mail	
ご請求書	要 (PDF をメール・紙を郵送)・不要
通信欄	

広告申込希望欄

広告種類	掲載料	申込頁数	金額
表紙裏広告 (モノクロ A4 1 ページ)	88,000 円	頁	円
後付け広告 (モノクロ A4 1 ページ)	55,000 円	頁	円
後付け広告 (モノクロ A4 1/2 ページ)	33,000 円	頁	円
裏表紙広告 (モノクロ A4 1 ページ)	88,000 円	頁	円

◇ 表紙裏、裏表紙の募集数は各 1 頁となりますので、重複申込がありました場合は、ご希望に添えない場合もありますので、予めご了承下さい。

◇ 掲載頁が決まりましたら、運営事務局よりご連絡させていただきます。

版下送付予定日	_____年 _____月 _____日
版下入稿方法	<input type="checkbox"/> 輸送にて版下またはデータを予定 <input type="checkbox"/> E-mail にてデータ入稿を予定
版下返却	<input type="checkbox"/> 返却を希望する <input type="checkbox"/> 事務局にて廃棄を希望する

以上

**第 40 回日本生体磁気学会大会
企業展示申込書**

申込 FAX : 011-280-4000

第 40 回日本生体磁気学会大会運営事務局 宛

_____年 _____月 _____日

「第 40 回日本生体磁気学会大会」におきまして、企業展示を申し込みます。

企業・団体名	
責任者氏名	
担当者氏名	
所在地	〒
TEL	
FAX	
E-mail	
ご請求書	要 (PDF をメール・紙を郵送) ・不要
通信欄	

申込スペース数	1 スペース単価	展示金額
() スペース	110,000 円	円
スペースサイズ	特別装飾	□ あり □ なし
W mm × D mm		

予定展示品目

主な展示品目	サイズ (W×D×H)mm	重量	使用 電気容量
	× ×	Kg	W
	× ×	Kg	W
	× ×	Kg	W
	× ×	Kg	W

以上

日本生体磁気学会 会則

昭和 61 年 7 月 15 日制定

平成 5 年 6 月 4 日改正

平成 7 年 5 月 28 日改正

平成 9 年 5 月 28 日改正

平成 19 年 6 月 23 日改正

平成 20 年 6 月 12 日改正

平成 23 年 6 月 4 日改正

平成 24 年 6 月 1 日改正

令和 2 年 8 月 5 日改正

令和 5 年 8 月 29 日改正

第 1 章 総則

第 1 条 本学会は、日本生体磁気学会という。

2.本学会の英文名は Japan Biomagnetism and Bioelectromagnetics Society とする。

第 2 条 本学会の事務局として次の 2 つを置く。

1.本学会事務局は、学会理事長研究室内に置く。

2.学会大会事務局は、学会大会を主催するところに置く。

第 2 章 目的および事業

第 3 条 本学会は、生体磁気に関する医学、生物学及び工学における研究と技術の向上を通じ、医学の発展と知識の交流を図り、社会に貢献することを目的とする。

第 4 条 本学会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1.学会大会の開催

2.講演会の開催

3.その他、本学会の目的を達成するために必要な事業

第 3 章 会員

第 5 条 本学会の会員の種類は次の通りとする。

1.正会員

2.学生会員

3.維持会員

4.名誉会員

5.購読会員

第6条 正会員及び学生会員は、本学会の目的に賛同し、生体磁気学に関心のある者で、本学会の定める手続きを経て理事会において承認された個人とする。

第7条 維持会員は、本学会の目的に賛同し、本学会の定める手続きを経て、理事会において承認された本学会の事業を後援する法人及び団体とする。2.維持会員は、本学会の事業に参加するため、その代表者を指名して正会員とする。

第8条 購読会員は、本会の学会誌、論文誌、その他の印刷、発行物を正会員同様、閲覧することができる。2.購読会員は、第4条に定める本学会の事業および評議員の選任に参加できない。

第9条 会員になろうとするものは、所定の入会申込書に必要事項を記入し、申込まねばならない。2.正会員及び学生会員は、入会時に入会金を払わねばならない。3.学生会員は、毎年度4月1日より学会大会終了時まで、学生であることを示す書類を学会事務局に提出しなければならない。4.正会員及び学生会員は、会計年度単位で3年までの休会ができる。5.前項の休会期間中は、年会費の支払いを必要としない。

第10条 正会員、学生会員、名誉会員は、第4条に定める本学会の事業に参加できる。2.正会員は、本学会の評議員の選任に参加できる。

第11条 退会しようとする会員は、本学会に届け出をしなければならない。

第12条 維持会員である法人または団体が解散したときは退会したものとみなす。2.維持会員である法人または団体の組織に重大な変更があったときは改めて理事会の承認を受けなければならない。

第13条 会費の滞納が3年におよんだものは退会とみなすことができる。

第14条 名誉会員は、本学会に多大の貢献があったものの中から、理事会の議決を経て、本学会理事長が推薦した個人とする。

第15条 会員が本学会の会則に違反し、または本学会の名誉をそこなう行為があったときは、理事会および評議員会の議決によって本学会理事長が除名する。

第16条 既納の会費は、理由の如何にかかわらず返還しない。

第4章 役員

第17条 本学会には次の役員を置く。本学会会則に定めのない選任方法については、別に細則で定める。

1.理事 10-20名(内、理事長1名、副理事長1または2名)

2.監事 2名

3.評議員一定数 員数は、改選前年の学会大会時に理事会が提案し、評議員会の承認を得る。

第18条 役員の任期は3年とし、本学会会則に特に定められた場合のほかは再任を妨げない。役員の交代は、定期学会大会の際に行う。

第19条 評議員は、正会員の中から選任する。

第20条 理事は、評議員の中から選任する。理事は評議員を兼任する。

第21条 監事は、正会員もしくは名誉会員の中から選任する。

2.監事は理事を兼任できない。

第22条 本学会理事長は、理事が理事の中から選任し、本学会副理事長は本学会理事長が理事の中から任命する。2.本学会理事長の任期は3年とし、一度に限り再任を認める。

第23条 本学会理事長は会務を統轄し、本学会を代表する。

第24条 本学会副理事長は、本学会理事長を補佐し、本学会理事長に事故があるときその業務を代行する。

第25条 監事は会務を監査する。

第26条 理事は理事会を組織し、評議員会の権限に属する事項以外の事項を議決し、評議員会に報告する。

第27条 評議員は評議員会を組織し、本学会の会務を分掌し、本学会の運営を図る。

第28条 正当な欠席理由無しで評議員会の欠席が3年におよんだ評議員は退任とみなすことができる。

第29条 役員はその任期が満了した後も、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

第 30 条 理事に欠員を生じたときは、理事会の議決により、これを補うことができる。

2.補充された理事の任期は前任者の残任期間とする。

第 31 条 監事に欠員を生じたときは、理事会は、正会員もしくは名誉会員の中から選任し、議決により、これを補う。

2.補充された監事の任期は前任者の残任期間とする。

第 32 条 理事会は定期学会大会開催のため学会大会長を本学会理事長に推薦することができる。

2.本学会理事長は定期学会大会の学会大会長を委嘱することができる。

第 5 章 会議

第 33 条 本学会の運営のため次の会議を開催する。本学会会則に特に定められた場合のほかは、すべての会議の議長は本学会理事長とする。

1.総会

2.評議員会

3.理事会

第 34 条 理事会は次の各項の規定に従って行う。1.理事会は本学会理事長が招集する。2.年 1 回の定期理事会は定期学会大会開催中に招集する。3.本学会理事長は理事現在数の 3 分の 1 以上から付議する事項を示して請求があったときは、すみやかに臨時理事会を招集しなくてはならない。4.理事会は理事現在数の過半数及び最低 1 名の監事が出席しなければ議事を開き、議決することができない。ただし、理事および監事は、あらかじめ文書をもって当該議事について意思を表示したる場合は出席者とみなす。5.理事会の議事は、本学会会則に特段の定めがある場合のほかは出席理事の過半数の同意により議決され、可否同数の場合は議長が決するものとする。

第 35 条 評議員会は次の各項の規定に従って行う。1.定期評議員会は本学会理事長が定期学会大会開催中に招集する。2.理事会の議決があったとき、または評議員の 3 分の 1 以上から会議の目的を示して請求があったときは、本学会理事長は臨時評議員会をすみやかに招集しなくてはならない。3.評議員会は、評議員現在数の過半数が出席しなければ議事を開き、議決することができない。ただし、あらかじめ文書をもって当該議事について意思を表示したものは出席者とみなす。4.評議員会の議事は、本学会会則に特段の定めのない場合のほかは、出席評議員の過半数の同意により議決され、可否同数の場合は議長が決するものとする。5.次の事項は評議員会で審議のうえ、承認を必要とする。

イ.事業報告及び収支決算

ロ.事業計画及び収支予算

ハ.理事及び監事の選出

ニ.総会に付議する事項

ホ.その他、理事会が必要と認めた提案事項

第 36 条 総会は次の各項の規定に従って行ふ。1.総会は正会員および学生会員をもって構成する。2.本学会理事長は、理事会の議決があつたとき、評議員会の議決があつたとき、または正会員の 3 分の 1 以上から会議に付議すべき事項を示して請求があつたときは遅滞なく総会を招集しなければならない。

3.総会の議事、日時及び場所は、その開催の 14 日前までに書面をもって正会員および学生会員に通知しなければならない。4.総会は正会員および学生会員総数の現在数の 10 分の 1 以上が出席しなければ議事を開き、議決することができない。ただし、当該議事についてあらかじめ文書をもって意思表示した者は、出席者とみなす。5.総会の議事は、正会員および学生会員の出席数の過半数の同意によって議決し、可否同数のときは議長が決する。6.次の事項は総会の承認を受けなければならない。

イ.学会の解散

ロ.理事会において必要と認めた事項

ハ.その他評議員会において必要と認めた事項

第 37 条 理事長は、第 33 条の会議を対面会議以外の以下の方法を用いて開催することができる。

(1)書面

(2)テレビ会議

(3)電話会議システム

(4)電子メール

(5)その他インターネットを活用したシステム 2.評議員会および総会の成立および議決の要件は、他に定めのある場合を除いて、以下の通りとする。

(1)会議構成員の 2/3 以上の返信を持って成立する。(2)会議構成員の過半数の賛同があれば可決とする。(3)(1), (2)の両条件を満たさない場合は、当該案件は廃案とする。3.理事会については、前項の会議成立及び議決の要件を以下の通りとする。(1)理事現在数の 2/3 以上及び最低 1 名の監事の返信を持って成立する。(2)理事現在数の過半数の賛同があれば可決とする。(3)(1), (2)の両条件を満たさない場合は、当該案件は廃案とする。

第6章 入会金および会費

第38条 入会金は次のとおりとする。

1. 正会員・学生会員 2,000円

第39条 会費は次のとおりとし、正会員、学生会員、維持会員及び購読会員は納入しなければならない。

1. 正会員 年額7,000円
2. 学生会員 年額3,000円
3. 維持会員 一口以上(一口年額50,000円)
4. 購読会員 年額3,500円

第40条 名誉会員は、会費の納入を要しない。

第7章 資産及び会計

第41条 本学会の資産は次のとおりとする。

1. 入会金
2. 会費
3. 事業にともなう収入
4. 資産から生じる果実
5. 寄付金品
6. その他の収入

第42条 寄付金品であって寄付者の指定がある場合はその指示に従う。

第43条 本学会の事業遂行に要する経費は、入会金、会費、事業にともなう収入、資産から生じる果実などの財産をもって支弁する。

第44条 本学会の事業計画及びこれにともなう収支予算は以下の通り行う。1. 毎会計年度開始前に本学会理事長が編成し、理事会の議決を経て、評議員会の承認を受けなければならない。2. 定期学会大会の前に会計年度が始まる場合は、学会理事長は暫定予算を編成し、運用することができる。この内容は、理事会の議決を経て、評議員会の承認を受けなければならない。

第45条 本学会の収支決算は毎会計年度終了後本学会理事長が作成し、事業報告とともに、理事会の議決を経て、評議員会の承認を受けなければならない。

第46条 本学会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第8章 解散

第47条 本学会の解散は理事会、評議員会及び総会出席者のそれぞれ4分の3以上の議決をうけなければならない。

第48条 本学会の解散にともなう残余財産は評議員会の議決によって適当な公益事業団体に寄付する。

第9章 会則の変更

第49条 本学会会則の変更は理事会の議決をうけ評議員会で承認を得なければならない。

第50条 本学会会則の施行に必要な細則は理事会の議決を経て別に定める。付則

第1条 本学会会則は、昭和61年7月15日から施行する。

第2条 本学会入会のための所定の申込用紙は本学会事務局にて作成し、保管するものとする。

以上

日本生体磁気学会役員

(20名：50音順，敬称略：2024年8月現在)

- 理事長 岩木 直（産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門）
- 副理事長 平田 雅之（大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学）
横澤 宏一（北海道大学大学院保健科学研究院）
- 幹事 上原 弦（金沢工業大学）
長峯 隆（井ノ上病院）
- 理事 足立 善昭（金沢工業大学）
岩木 直（産業技術総合研究所人間情報インタラクション研究部門）
大坪 宏（トロント大学トロント小児病院）
岡本 秀彦（国際医療福祉大学医学部）
尾崎 勇（弘前医療福祉大学保健学部）
金高 弘恭（東北大学大学院歯学研究科歯学イノベーションリエゾンセンター）
川端 茂徳（東京医科歯科大学先端技術医療応用学講座）
菅野 彰剛（東北大学大学院歯学研究科）
菊知 充（金沢大学医学系精神行動科学）
木田 哲夫（愛知県医療療育総合センター発達障害研究所）
軍司 敦子（横浜国立大学教育学部）
小林宏一郎（岩手大学理工学部）
小林 哲生（京都大学成長戦略本部）
白石 秀明（獨協医科大学医学部小児科学）
中川 誠司（千葉大学フロンティア医工学センター）
中里 信和（東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野）
平田 雅之（大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学）
松橋 眞生（京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座）
湯本 真人（群馬パース大学医療技術学部臨床工学科）

横澤 宏一（北海道大学大学院保健科学研究院）

日本生体磁気学会大会 歴代大会長と開催地

第 39 回大会

会期：2024 年 6 月 13 日（木） - 14 日（金）

場所：幕張メッセ国際会議場

大会長：中川 誠司（千葉大学 フロンティア医工学センター 教授）

第 38 回大会

会期：2023 年 5 月 24 日（水） - 27 日（土）

場所：大阪大学中之島センター *ハイブリッド開催

大会長：平田 雅之（大阪大学大学院医学系研究科脳機能診断再建学 教授）

国際臨床脳磁図学会（ISACM2023）との合同開催

*COVID 19 の感染対応を含むため

第 37 回大会

会期：2022 年 6 月 14 日（火） - 15 日（水）

場所：ロイトン札幌 *ハイブリッド開催

大会長：長峯 隆（札幌医科大学医学部神経科学講座 教授）

*COVID 19 の感染対応を含むため

第 36 回大会

会期：2021 年 6 月 15 日（火） - 17 日（木）

*オンライン開催

大会長：小林 哲生（京都大学大学院 工学研究科 教授）

第 60 回日本生体医工学会（大会長 椎名 毅 教授）との共同開催

*COVID 19 の感染拡大のため

第 35 回大会

会期：2020 年 7 月 3 日（金） - 4 日（土）

*誌上開催

大会長：寶珠山 稔（名古屋大学 脳とこころの研究センター 教授）

*COVID 19 の感染拡大のため

第 34 回大会

会期：2019 年 6 月 21 日（金） - 22 日（土）

場所：函館アリーナ

大会長：横澤 宏一（北海道大学大学院 保健科学研究院 健康科学分野 教授）

第 33 回大会

会期：2018 年 6 月 15 日（金） - 16 日（土）

場所：広島県医師会館

大会長：栗栖 薫（広島大学 脳神経外科 教授）

第 32 回大会

会期：2017 年 5 月 22 日（月） - 24 日（水）

場所：仙台国際センター

大会長：中里 信和（東北大学大学院 医学研究科 教授）

第 31 回大会

会期：2016 年 6 月 9 日（木） - 10 日（金）

場所：金沢市文化ホール

大会長：上原 弦（金沢工業大学 工学研究科 教授）

第 30 回大会

会期：2015 年 6 月 5 日（金） - 6 日（土）

場所：旭川大雪クリスタルホール

大会長：鎌田 恭輔（旭川医科大学 脳神経外科学講座 教授）

第 29 回大会

会期：2014 年 5 月 29 日（木） - 30 日（金）

場所：大阪大学吹田キャンパス コンベンションセンター

大会長：藤巻 則夫（情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター マネージャー）

第 28 回大会

会期：2013 年 6 月 7 日（金） - 8 日（土）

場所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

大会長：亀山 茂樹（国立病院機構 西新潟中央病院 院長）

第 27 回大会

会期：2012 年 5 月 31 日（木） - 6 月 1 日（金）

場所：東京電機大学 千住キャンパス

大会長：根本 幾（東京電機大学 情報環境学部 教授）

第 26 回大会

会期：2011 年 6 月 3 日（金） - 4 日（土）

場所：九州大学 百年講堂

大会長：飛松 省三（九州大学医学研究院 臨床神経生理学 教授）

第 25 回大会

会期：2010 年 7 月 29 日（木） - 30 日（金）

場所：さわやか千葉プラザ

大会長：武田 常広（東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授）

第 24 回大会

会期：2009 年 5 月 26 日（木） - 29 日（金）

場所：金沢市文化ホール

大会長：橋本 勲（金沢工業大学 人間情報システム研究所 教授）

第 23 回大会

会期：2008 年 6 月 12 日（木） - 13 日（金）

場所：早稲田大学 国際会議場

大会長：石山 敦士（早稲田大学 理工学術院 教授）

第 22 回大会

会期：2007 年 6 月 21 日（木） - 23 日（土）

場所：自然科学研究機構 コンファレンスセンター

大会長：柿木 隆介（自然科学研究機構 生理学研究所 教授）

第 21 回大会

会期：2006 年 6 月 1 日（木） - 2 日（金）

場所：東京江戸川区 総合区民ホール

大会長：内川 義則（東京電機大学 理工学部 教授）

第 20 回大会

会期：2005 年 7 月 21 日（木） - 22 日（金）

場所：千里ライフサイエンスセンター

大会長：吉峰 俊樹（大阪大学 医学部 脳神経外科 教授）

第 19 回大会

会期：2004 年 6 月 4 日（金） - 5 日（土）

場所：徳島市郷土文化会館

大会長：中屋 豊（徳島大学 医学部 教授）

第 18 回大会

会期：2003 年 5 月 30 日（金） - 31 日（土）

場所：池田市民文化会館

大会長：外池 光雄（産業技術総合研究所 主任研究員）

第 17 回大会

会期：2002 年 5 月 25 日（土） - 2 日（日）

場所：静岡コンベンションアーツセンターGRANSHIP

大会長：八木 和一（国立療養所 静岡神経医療センター センター長）

第 16 回大会

会期：2001 年 6 月 1 日（金） - 2 日（土）

場所：東京農工大学 工学部

大会長：松永 是（東京農工大学 工学部 物質生物工学科 教授）

第 15 回大会

会期：2000 年 5 月 26 日（金） - 27 日（土）

場所：つくば工業技術院 共用講堂

大会長：葛西 直子（電子技術総合研究所 主任研究員）

第 14 回大会

会期：1999 年 5 月 22 日（土） - 23 日（日）

場所：岡崎国立共同研究機構 コンファレンスセンター

大会長：佐々木 和夫（岡崎国立共同研究機構 生理学研究所 所長）

第 13 回大会

会期：1998 年 5 月 23 日（土） - 24 日（日）

場所：東京電機大学

大会長：岡部 洋一（東京大学 先端科学技術研究センター 教授）

第 12 回大会

会期：1997 年 5 月 27 日（火） - 28 日（水）

場所：大阪大学 コンベンションセンター

大会長：志賀 健（大阪大学 教授）

第 11 回大会

会期：1996 年 5 月 31 日（金） - 6 月 1 日（土）

場所：東京大学 大講堂

大会長：大久保 昭行（東京大学 教授）

第 10 回大会

会期：1995 年 5 月 27 日（土） - 28 日（日）

場所：仙台国際センター

大会長：吉本 高志（東北大学 医学部 脳神経外科 教授）

第 9 回大会

会期：1994 年 6 月 13 日（月） - 14 日（火）

場所：北海道大学 学術交流会館

大会長：栗城 真也（北海道大学 電子学科研究所 教授）

第 8 回大会

会期：1993 年 6 月 5 日（土） - 6 日（日）

場所：東京商工会議所

大会長：高倉 公朋（東京女子医科大学 教授）

第 7 回大会

会期：1992 年 6 月 5 日（金） - 7 日（土）

場所：福岡リーセントホテル

大会長：上野 照剛（東京大学大学院 医学系研究科 医用生体講座 教授）

第 6 回大会

会期：1991 年 4 月 26 日（金） - 27 日（土）

場所：仙台垠陵会館

大会長：瀧島 任（東北大学 教授）

第 5 回大会

会期：1990 年 6 月 1 日（金） - 2 日（土）

場所：大阪科学技術センター

大会長：白江 公輔（大阪大学 基礎工学部 教授）

第 4 回大会

会期：1989 年 6 月 2 日（金） - 3 日（土）

場所：徳島県郷上文化会館

大会長：森博 愛（徳島大学 医学部 第 2 内科 教授）

第 3 回大会

会期：1988 年 6 月 3 日（金） - 4 日（土）

場所：建築会館

大会長：小谷 誠（東京電機大学 工学部 教授）

第 2 回大会

会期：1987 年 5 月 15 日（金） - 16 日（土）

場所：日本教育会館

大会長：渥美 和彦（東京大学 教授）

第 1 回大会（学会創立）

会期：1986 年 7 月 15 日（火）

場所：東京大学学士会館

大会長：学会創立記念講演会のため大会長は空席